

# 令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	6	学校名	仙台市立荒町小学校	校長名	熊谷 裕行
------	---	-----	-----------	-----	-------

## 1 取組のタイトル、テーマ

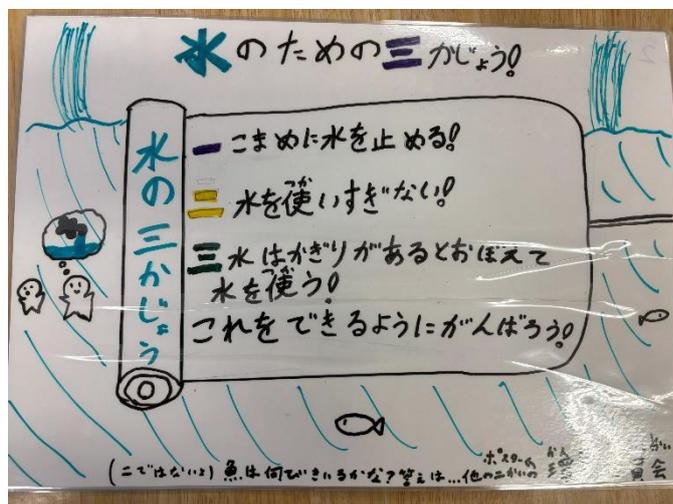
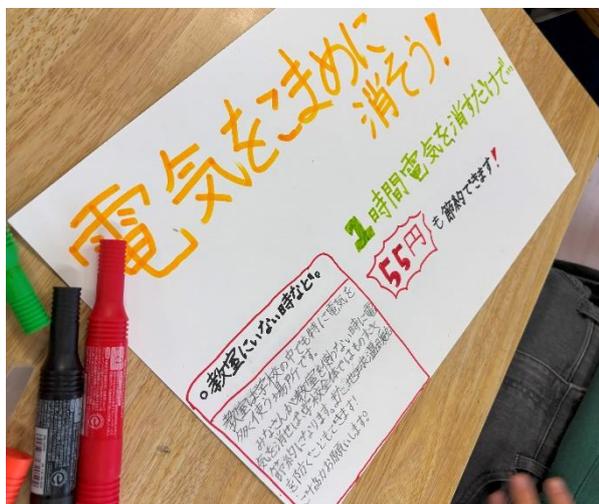
「自分たちにできる環境保全活動に取り組もう」



## 2 取組の紹介

### ① 節水・節電の呼び掛け

水道の止め忘れや、誰もいない教室の電気がついている場面を見たことがあるという課題意識から、環境委員会では、節水・節電の呼び掛けを行うことにしました。手洗いの際にこまめに水を止めることや、移動教室の際には電気を消すことなど、自分たちにできることから取り組もうと呼び掛けました。階段や廊下に掲示することで、学年問わず多くの児童が興味・関心を持っていました。



### ② 緑化活動

大通りに面した校門の前にある花壇や、昇降口前のプランターには、様々な花が植えられています。今年度は、マリーゴールドやサルビア、バーベナなどの苗を植えました。環境委員会で毎日水やりや雑草取りの世話をしています。

### ③ ごみの分別

各教室には、ごみ箱を2つずつ置いています。燃えるごみとプラスチックごみに分けることは、低学年のうちから分別やりサイクルの意識を高めていくことにつながっています。また、紙の再利用などにも、学校全体で取り組んでいます。

## 3 取組の成果（児童生徒の変容）

取組を通して、水や電気の無駄遣いに気を付けようという環境保全への意識が高まっています。実際に、水の止め忘れに気付いて止めている姿や、電気を消すよう声を掛け合う様子が見られました。また、ゴミの分別も習慣化されてきています。

今後も、環境委員会を中心として、児童が自分事として考えられるような工夫をしながら、環境保護のための啓発活動や、体験活動を取り入れていきたいと思えます。